

令和5年深谷市教育委員会第8回定例会会議録

深谷市教育委員会

令和5年深谷市教育委員会第8回定例会

日 時	令和5年8月9日(水)
開 会	午後1時30分
閉 会	午後2時50分
場 所	本庁舎3階会議室3-1
出席委員	教 育 長 小 柳 光 春 教育長職務代理者 丸 山 和 崇 委 員 島 崎 祐 子 委 員 荒 井 泉 委 員 久保田 みずき
出席職員	教 育 部 長 松 村 一 教育部次長兼教育総務課長 宮 島 稔 教育施設課長 中 島 武 彦 教育部次長兼学校教育課長兼 兵 頭 一 樹 指導主事兼教育研究所長 教育部次長兼生涯学習 葺 塚 洋 明 スポーツ振興課長 文化振興課長 吉 岡 恵 子 図書館長 高 橋 桂 子 教育総務課課長補佐 福 島 崇

- 1 開会
教育長が開会を宣告
- 2 開議
教育長が開議を宣告
- 3 前回議事録の承認
第7回定例会の会議録を全員異議なく承認
- 4 会議録署名委員の指名
教育長が久保田委員を指名
- 5 報告
 - (1) 深谷市教育委員会後援に関する事務取扱要綱に基づく承認について
教育部次長兼教育総務課長より説明。全員異議なく承認
 - (2) 深谷市教育委員会だより「こころざし第59号」（令和5年7月発行）
について
教育部次長兼学校教育課長兼指導主事兼教育研究所長より説明。全員異議なく承認
 - (3) 令和5年7月深谷市立小・中学校教員等の発令について【非公開】
教育部次長兼学校教育課長兼指導主事兼教育研究所長より説明。全員異議なく承認
 - (4) 国重要文化財 日本煉瓦製造株式会社旧煉瓦製造施設旧事務所（日本煉瓦史料館）のき損状況について
文化振興課長より説明。全員異議なく承認
 - (5) 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果（速報）について
教育部次長兼学校教育課長兼指導主事兼教育研究所長より説明。質疑応答後、全員異議なく承認
- 6 議案
 - 議案第27号 令和6年度使用小学校用教科用図書採択について
教育部次長兼学校教育課長兼指導主事兼教育研究所長より説明。質疑・討論なく、原案のとおり可決
 - 議案第28号 学校運営協議会委員の任命について【非公開】
教育部次長兼学校教育課長兼指導主事兼教育研究所長より説明。質疑・討論なく、原案のとおり可決
 - 議案第29号 議会の議決を経るべき教育関係議案に対する意見について【非公開】
教育部次長兼教育総務課長より説明。質疑・討論なく、異議ない旨を回答することに決する
- 7 閉会
教育長が閉会を宣告

議事等の概要

報告1 深谷市教育委員会後援に関する事務取扱要綱に基づく承認について

教 育 長 事務局より説明を求めます。

教育部次長兼教育総務課長 (概要を説明)

教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。

(質疑なし)

報告2 深谷市教育委員会だより「こころざし第59号」(令和5年7月発行)について

教 育 長 事務局より説明を求めます。

教育部次長兼学校教育課長兼 (概要を説明)

指導主事兼教育研究所長

教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。

(質疑なし)

報告3 令和5年7月深谷市立小・中学校教員等の発令について【非公開】

報告4 国重要文化財 日本煉瓦製造株式会社旧煉瓦製造施設旧事務所(日本煉瓦史料館)のき損状況について

教 育 長 事務局より説明を求めます。

文化振興課長 (概要を説明)

教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。

(質疑なし)

報告5 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果(速報)について

教 育 長 事務局より説明を求めます。

教育部次長兼学校教育課長兼 (概要を説明)

指導主事兼教育研究所長

教 育 長 本報告について、質疑はありませんか。

島 崎 委 員

昨年度の報告の際に、教える側の指導力の問題と学力向上プロジェクトの実施を取り上げていましたが、具体的に取り組んだことや成果を教えてください。

教育部次長兼学校教育課長兼

指導主事兼教育研究所長

教師の指導力の問題について、学校訪問等を通して、現在求められている主体的で深い学びを充実させること、個別最適な学びや、協働的な学びについて、指導主事が個別に授業を見て指導を行っています。また、昨年度より「こころざし深谷教師塾」という優れた教員の授業を見る機会を、研修として設けました。

また、学力向上プロジェクトについては、県から出されている問題等をただ実施するだけではなく、解説や最後までの見届けを丁寧に行うことで、成果があらわれると考えています。

島 崎 委 員

ただ実施するのではなく、結果を見直し、報告することを徹底する意識を高めることが重要だと思います。

また、今後に向けて協働的な学びが課題ですが、学び合いを生まれやすくするために、どのような授業改善を行うのかICTと学び合いの観点から教えてください。

教育部次長兼学校教育課長兼

課題を与えた後に、その教科の得意な生徒と苦手な生徒で

指導主事兼教育研究所長

グループ化し、協働して課題を解決するという取り組みを実施しているので、この取り組みを広げていきたいと考えています。

また、ICTの活用については、自分の考えと他者の考えを生徒自身も課題解決を行う段階で瞬時に確認ができることで、他者と自分を比較したり、課題解決のヒントに活用できます。一方、教師側は、生徒の側に寄って個別指導を行う、机間指導をしながら確認するのではなく、課題解決をしている途中段階で、瞬時に考えを把握することが出来るため、適切な指導等を行えます。このような活用方法も研修等を通して各学校に広めていきたいと考えています。

議案第27号 令和6年度使用小学校用教科用図書採択について

教 育 長

事務局より説明を求めます。

教育部次長兼学校教育課長兼

(概要を説明)

指導主事兼教育研究所長

教 育 長

本議案について、質疑はありませんか。

(質疑なし)

本議案について、討論はありませんか。

(討論なし)

本議案について、採決をいたします。

本議案を原案のとおり決することに賛成のかたは挙手をお願いします。

(全員賛成)

本議案は、原案のとおり可決、確定いたしました。

議案第28号 学校運営協議会委員の任命について【非公開】

議案第29号 議会の議決を経るべき教育関係議案に対する意見について【非公開】

本議案は、異議ない旨を回答することに決しました。

次回令和5年第9回定例会は、9月13日(水)午後1時30分から開会です。

以上で、令和5年深谷市教育委員会第8回定例会を閉会します。